

各 位

**香川県坂出市でのメガソーラー発電所実現に向け基本合意書を締結
～ 再生可能エネルギー全量買取制度を前提とした2MWの太陽光発電所 ～**

グリーン・コミュニティの実現を目指す国際航業グループ（国際航業ホールディングス株式会社、コード：9234、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：呉 文 繡）はこのたび、メガソーラー発電所の開発を目的に、総社塩産株式会社と同社が所有する塩田跡地の賃貸借に関する基本合意書を締結いたしました。今後、総社塩産株式会社と香川県および坂出市と連携し、再生可能エネルギー全量買取制度を前提としたメガソーラー発電所の実現に向けて取り組んで参ります。

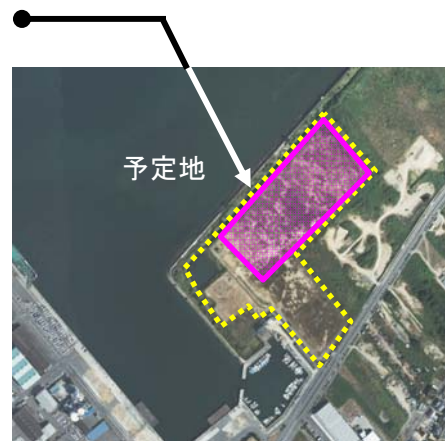
現在計画中のメガソーラー発電所は、瀬戸内海に面した塩田跡地に太陽光パネルを配置する、出力2MW（2000kW）、一般家庭の約600世帯^{※1}に相当する規模の太陽光発電所になります。総事業費は約6億円を見込み、発電した電力は四国電力に売電する予定です。7月の竣工を目指し、人間の知恵と工夫と努力の結晶である塩作りによって発展してきた坂出市において、その塩田跡地から未来のエネルギー作りがはじまります。

国際航業グループは、欧州4カ国（ドイツ、イタリア、スペイン、チェコ）で24カ所、59MWのほか、国内では宮崎県都農町で1MW級、群馬県館林市で500kW級の太陽光発電所の開発、運営を行っています。国内外におけるその地域の政策や特性を勘案した最適な太陽光発電所の開発や、その知見を活かした再生可能エネルギーに関するコンサルティングや地域活性化計画など低炭素社会の実現に向けた取り組みを推進しています。

今後は、これまでの実績により培った技術とノウハウを活用し、地域に密着した太陽光発電所の開発を行うとともに、坂出市および香川県、地域住民の方々と本施設を活用した地域づくり、まちづくりへの取り組みについて検討していきたいと考えています。

■ メガソーラー発電所の計画概要

立 地 場 所	香川県坂出市林田町字洲鼻前 2851-44 他
地 目	雑種地、塩田
立 地 面 積	32,000m ² 程度
出 力	約 2MW(約 2,000KW)
稼動開始時期	2012年7月(予定)
発 電 事 業 者	国際航業ホールディングス株式会社 または同社が設立する特別目的会社
土 地 所 有 者	総社塩産株式会社 香川県坂出市林田町 2851 番地 2



以 上

※1 住宅に設置する太陽光発電システムの平均設置容量：3.0～3.5kW（当社調べ）

〈ご参考〉

【国際航業グループについて】

国際航業グループは、創業以来60有余年にわたり、戦後の復興期から国づくり、まちづくりを支え、時代ごとの社会課題に応じたインフラ整備に貢献して参りました。地理空間情報を、都市のマネジメントや国土保全の基礎となる、社会インフラのインフラ(基盤)と位置付け、計画段階から維持管理まで幅広く活用するトータルソリューションを提供しています。

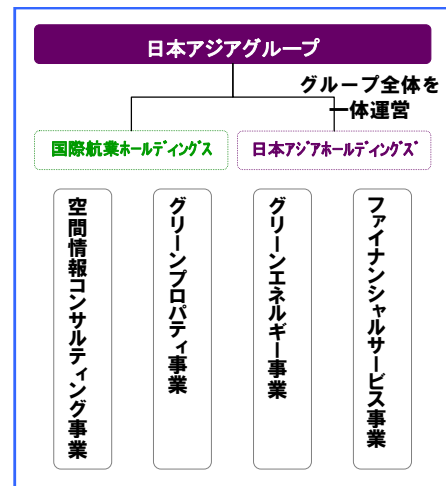


2010年の中期経営計画により、環境・エネルギー分野への取り組みを強化し、再生可能エネルギーのパイオニアとして、風力発電向けコンサルティングやメガソーラー発電所の開発および運営など、国内外における豊富な実績とノウハウを有します。

国際航業グループは、「地理空間情報」「インフラストラクチャー」「再生可能エネルギー」の3つのコアコンピタンスに、日本アジアグループがもつ「ファイナンス」を加え4つのコアコンピタンスによって、グループ企業が一体となり機動的な事業活動と資金調達活動を行い、PPP/PFIなど新たな官民連携スキームを構築し、技術的要素とファイナンス的要素を併せ持つ太陽光発電事業や安全安心な暮らしを実現する社会インフラ整備、震災によって高まった再生可能エネルギーを活用した地域づくりを行って参ります。

日本と世界のより良い未来を目指して、持続可能な新しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指します。

【名 称】 国際航業ホールディングス株式会社
 【上 場 市 場】 東京証券取引所 市場第1部
 (コード：9234)
 【本 社 所 在 地】 〒102-0085
 東京都千代田区六番町2番地
 【資 本 金】 169億4千1百万円
 【代表取締役社長】 呉 文 繡 (うー う え ん し ょ う)
 【従 業 員 数】 2, 1 1 5 人 (連 結)
 【子 会 社 数】 国内子会社 24社
 海外子会社 41社



公表時間：午前11時

公表先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省専門誌記者会
 経済産業記者会、総務省記者クラブ、
 香川県政記者クラブ、高松経済記者クラブ

- ・1月11日、日本アジアグループによる国際航業ホールディングスの株式交換による完全子会社化を発表。
- ・株式交換後、日本アジアグループが司令塔となって事業を一体運営し、グループ価値の最大化を図る。

【お問い合わせ先】

国際航業ホールディングス株式会社 企画本部コーポレート・コミュニケーション部：鈴木、川幡
 TEL: 03-3288-5704 e-mail: press@kkc.co.jp URL: <http://www.kk-grp.jp/>